

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	コード	名称	会計	コード	名称
1127	スポーツ活動振興事業	会計	01	一般会計	
基本施策	34	だれもが気軽に楽しめるスポーツを振興する	款	10	教育費
			項	06	保健体育費
			目	01	保健体育総務費
担当部課名	教育委員会 伊賀分室		細目	102	スポーツ活動振興事業
作成者氏名	藤岡雅之	連絡先	細々目	01	スポーツ活動振興事業
		45-9116			

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)				
	地域市民。スポーツを楽しもうとする、取り組もうとする市民(市外者も可)	地域市民が気軽に参加でき、スポーツを楽しむことができる機会の提供。地域市民同士の親睦、交流が図られる。				
体育祭の開催や各種スポーツ大会の開催(バレーB、グランドG、サッカー、ソフトボール、卓球、綱引きの6種目)						
開始年度	平成	年度	終了年度	平成	年度	根拠法令・要綱等

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員			
正規職員 (人)	0,7	0,7	0,7
人件費合計(A)	5,040	5,040	5,040
②支出内訳(千円)			
事業費(B)	1,300	1,150	1,000
委託料	1,300	1,150	1,000
その他			
合計(A+B)	6,340	6,190	6,040
③財源内訳(千円)			
特定財源			
国県支出金			
地方債			
受益者負担			
その他特財			
一般財源	6,340	6,190	6,040
上記①～③に関する特記事項			

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
体育祭参加者数	人	2500	2750	3000			
各種スポーツ大会参加者数	人	450	490	540			
スポーツフェスタ参加者数	人	152	160	160			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
体育祭参加者数	市民の健康保持増進(実績人数)	人	2500 目標 (2500)	2750	3000
各種スポーツ大会参加者数	市民の健康保持増進(実績人数)	人	152 目標 (150)	160	160

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

いがまち体育祭については、旧町からのイベントであるが継続形態のあり方、開催のあり方を検討すべき時期に来ており、まちづくり協議会への移管を検討したい。又、スポーツ大会についても、検討中の総合型地域スポーツクラブの育成と共に、主催を移行すべき方向付けが必要である。
--

評価	必要性	4	健康な心身の発達と、生涯スポーツの振興に寄与しているが、当面、事業の執行方法の検討をしつつ、移行する方向で調整を図って行く。	総合評価 B
	有効性	3		
	達成度	3		
	効率性	2		